

いっくらおけ

妊娠しちゃう!!

〜さんおなに出したら

絶倫が女子寮で





おじさんのこと、許せない！
私の事あっさり裏切った！……
だけども……



グッ！！

おじさんだって
言ったら……
どうするつもり？……



どうなんだ、ええ？

そ、それは……



そんな……おじさんは
死んで許せない……けど……
思いついてほしくないなんて……

あんなホームレス、
誰も探さねえだろ？

山の中の現場にこっそり
死体を埋めてやんだよ。
人柱にでもなってもらうさ……



俺はな、あいつだったと
したら殺してやろうと
思ってたんだ……

！！

ギッ



この人……本気で言ってるの！？
まさか……でも……でも……
なぜだかウソに思えない……



どうなんだ？
やっぱアイツか？

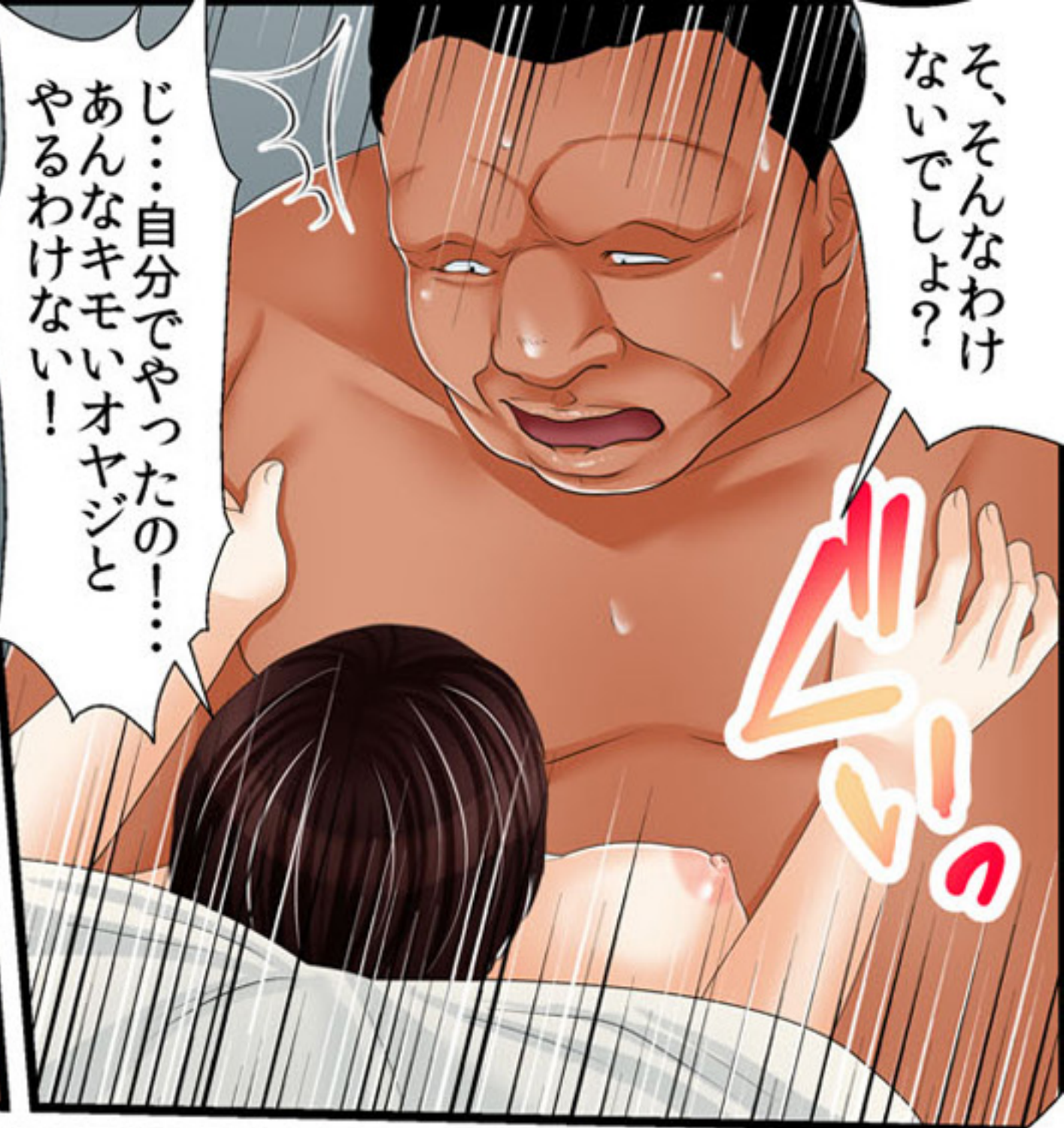
おじさん

ギッ



……へへへ……
本当だろうか？

俺は本気で
聞いてるんだぞ？



そ、そんなわけ
ないでしょ？

じ……自分でやったの……
あんなキモいオヤジと
やるわけない！



リュウジの家に初めて
招待されたあの日……



俺はなあっ！

あっ！

お前をつっ！
：何年もつっ！

あああっ！！

狙ってたんだっ！！

あああーっ！！

食べごろになるのを
待ってたんだっ！！



俺は目の前に座る
美しい香織に
惹かれた……



だがそれ以上……



やあお嬢ちゃん…
絵がとっても上手だね。

この娘は将来絶対に
とんでもない上玉に育つ…



ひとり座って絵を
描いている少女…

お前から目が
離せなかった…



そしてあのアバズレ女一人じゃ
お前を食つていかせることなんて
できなかつただらう…



お前をリュウジの暴力から
救ったのはこの俺だ…



将来が楽しみ
だなあ…



この人…
イカれてる!!

なのに!!…



だからこそ処女を
捧げるべきはこの
俺だったんだ!!

俺はな、お前を守つてたんだよ…
いろんな危険からなあ…

香織を愛したことなんて一度もねえんだよ……

全てはお前のためだ！

ぐっ……

確かにママは昔から男の人に関しては節操がない……

伝吉おじさんの件もそうだけど……

あんな姿を何度も見て育ってきた……

ママのあられもない姿を……

だけど……

だけど……

学校の行事には必ず顔を出してくれた……

私のことをおろそかにしたことなんて一度もない
中学校

お弁当だって毎日手作りです手を抜かなかつた……



いつも自分を犠牲にして私を優先してくれた...

申し分のないお母さんだった!!

だから...

この人から解放してあげたい...

おじさん、あのさ...

なんだ?

自分の好きなように生きて欲しい...

おじさんはママの事愛してないんだよね?

私の事が目的だったんだよね?

...だったら...

ママだって...おじさんのこと愛してない。

過去に何かあったにせよ...

だから...私の事だけ...見てよね...

私だけ...好きになつてよ...

私が手に入れば、この人は満足するはず!

わ、私がおじさんの女になつたら...

ママと別れてくれる?

今度は私が犠牲になる...

へへへ...そう来たか...

いいだろう！

あいつとは
別れてやる！
だがな！！

あいつとは
別れてやる！
だがな！！

香織の代わりを
務めるなら俺を
喜ばせる！

俺は激しいぜ！

カッ

毎晩気を失うまで
セックスだ！

お前の好きなように
お前を調教する！

ズキッ

ズキッ

ついて来れんのか？

ズキッ

ええ？

こんな恥ずかしい
カッコだつて
しなきゃいけないん
だぞ？

ばっ

なあ薫…
お前にできる
のか？

香織は大好き
だつたがな！

んんん



自分でも不思議……ママの子だからかな……

ざざざざざ

おっぱい
おっぱい



セックスは嫌いじゃない……

ズルッ

嫌なのは……



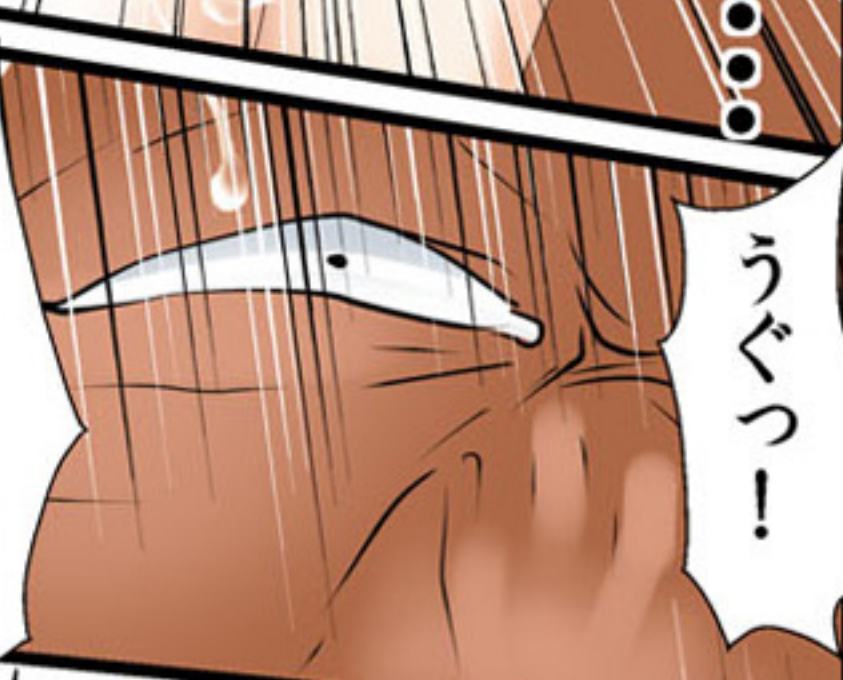
相手がアンタだっ……

おっぱいおっぱい……



うぐっ!

出るぞ薫っ!
中に出すぞっ!……



くううううっ!
孕め薫うっ!!……



おっぱい

おっぱいおっぱい……



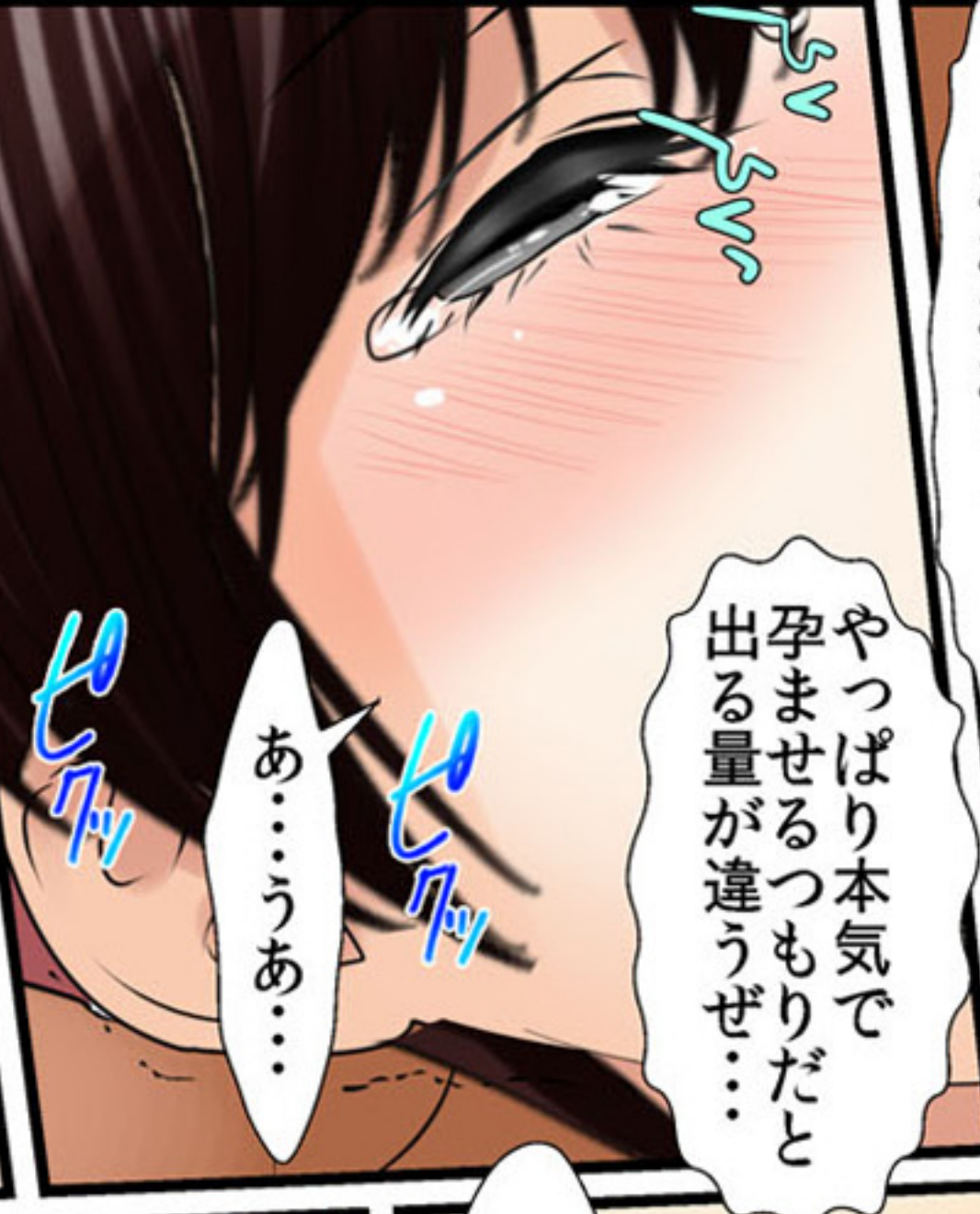
ズルッ





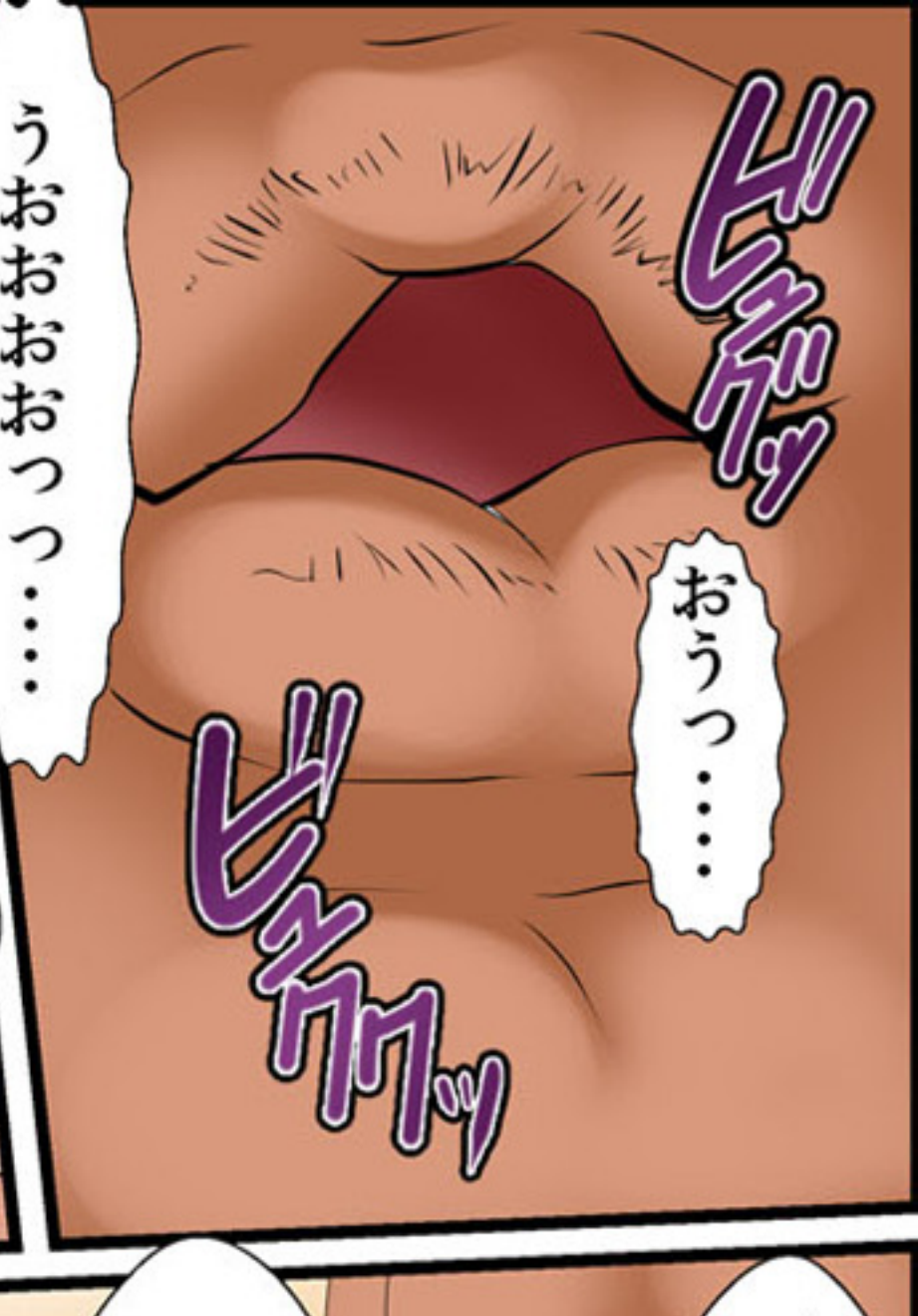
はああ...

はあ...



あ...うあ...

やっぱり本気で
孕ませるつもりだと
出る量が違うぜ...



おうっ...

うおおおっ...



そんなんじや香織の
変わりは務まらねえぞ？



なんだ？もう
へばってるのか？

まだまだ一回
中出ししただけ
だろ？



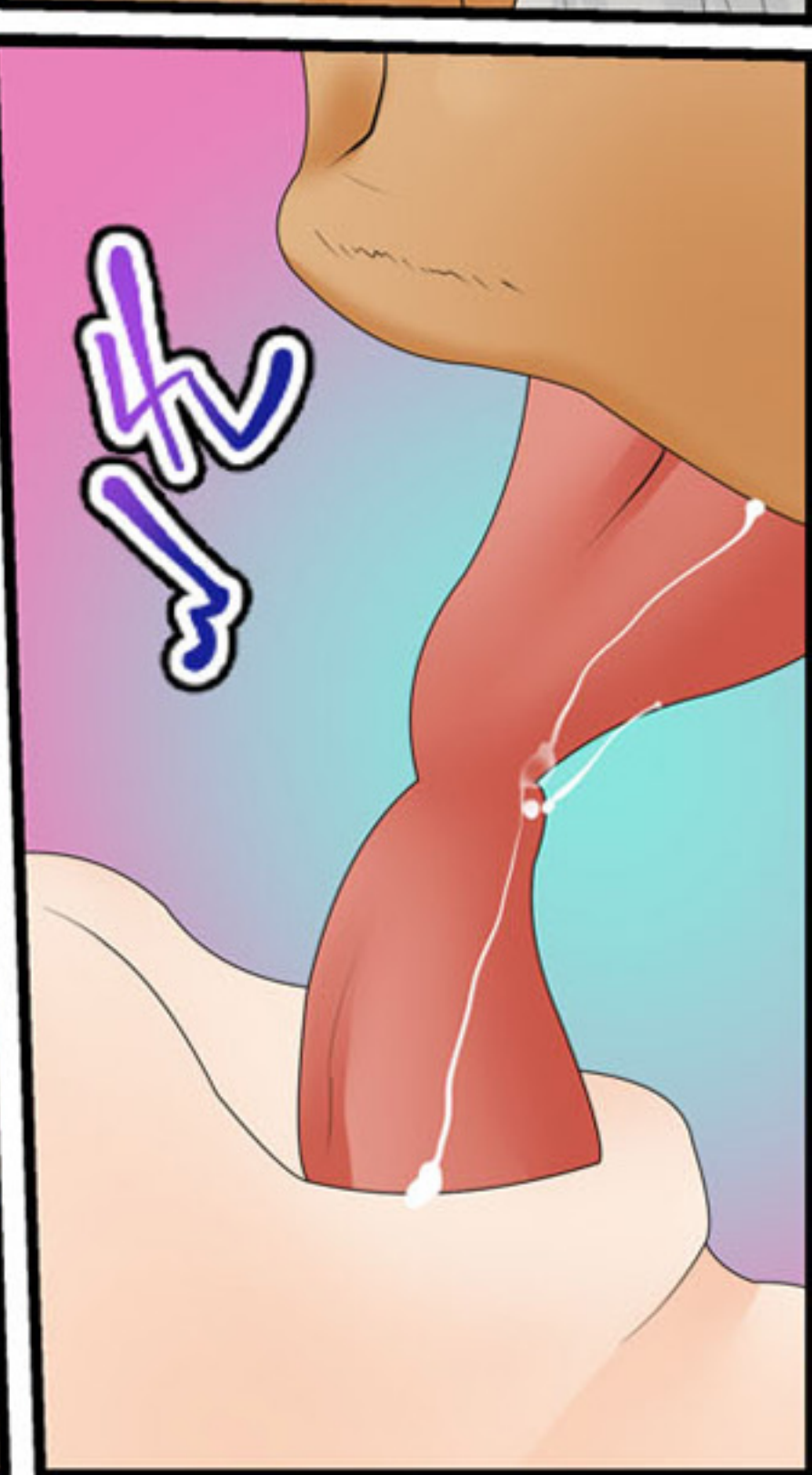
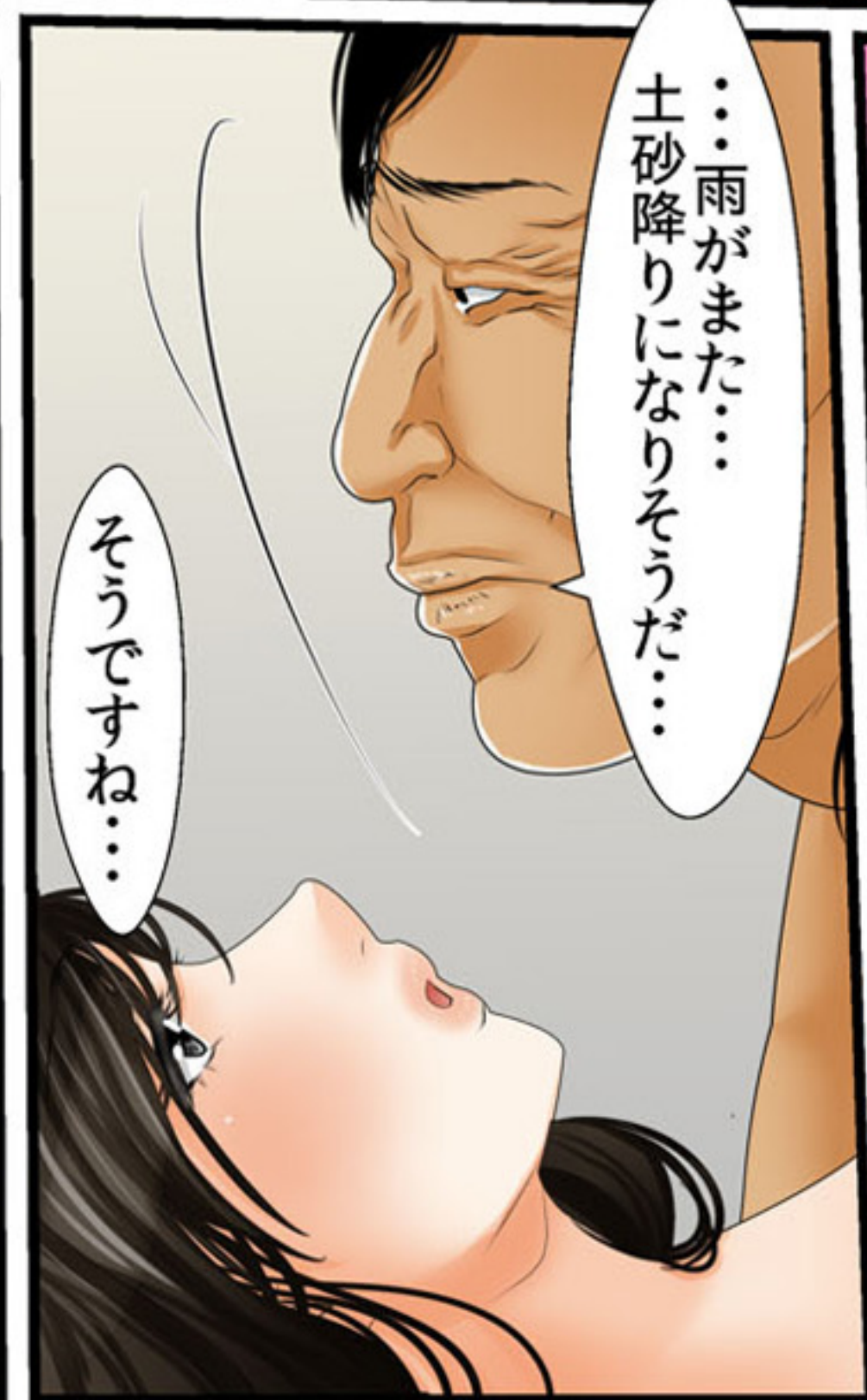
おっ...

はあ...



耐えろやる!!...

死ぬまじかこじ...



あ、あの子なら多分大丈夫です…

よく遊ぶ友達もいないし、お腹が空けば戻ってくる…

そうですか…でも行つてきます！

この雨だし、どこかで凍えてるといけねえから！

香織さんは温かいご飯と風呂を用意しててください。

ザアアア

じゃあ、行つてきます！

あ…

…はい…

バタン

私…私…

伝吉さんが薫を選ばんじやないかって…今思つてた…

まさか薫に嫉妬するなんて…

ザアアア

母親失格だわ…